

●一色地区新規バス路線運行計画(案)

1 概要

- ・西尾市地域公共交通計画に基づき、地区が主体となって検討を行う地域内公共交通。
【西尾市地域公共交通計画 事業②-3、事業③-2】
- ・地区からの提案に基づき、西尾市地域公共交通活性化協議会にて運行内容を決定する。

2 運行目的

①交通不便地域の解消

東部地区や西部地区を中心とした交通不便地域における高齢者等の移動手段の確保。

②地域内での交流促進

医療機関や買い物、一色町公民館やさかな広場等の施設など地域内の移動手段を確保し、交流促進・地域活性化を図る。

③広域的路線への接続

公共施設再配置事業による支所機能移転先である一色町公民館を乗継拠点とすることで、幹線交通であるふれんどバス・路線バス一色線へ接続し、市街地や隣接市等への広域的な移動を可能とする。

3 公共交通ネットワークにおける位置づけ

幹線	鉄道、路線バス(岡崎・西尾線、一色線)、ふれんどバス、渡船
準幹線	路線バス(寺津線、平坂中畑線)、六万石くるりんバス、一色地区新規バス路線
支線	いこまいかー、タクシー

幹線…市外や市内地域間の移動を担う基幹的公共交通。交通事業者、市が主体となり、市民と協力して運行を確保する。

準幹線…幹線への接続及び地域内の移動を担う公共交通。地域が主体となって計画し、地域と市との協働により運行を確保する。

4 実施主体

西尾市

5 運行主体

道路運送法第4条により一般乗合旅客自動車運送事業を実施する事業者
(プロポーザル方式により事業者選定予定<4月~5月>)

6 運行方式

路線定期運行

7 運行ルート・停留所設置箇所

以下の方針を基本に「運行ルート・停留所設置箇所案」のとおり決定した。

- ・利用者が使いやすいよう1時間に1便のダイヤで運行できるルート
- ・バス車両の安全通行のため、原則センターラインのある道路を運行
- ・上記2点の方針に沿って、一色地区内をくまなく回るルート

8 運行日・運行時間・運行本数

- ・運行日：年末年始（12月29日～1月3日）を除く毎日運行。
- ・運行時間：8時台～18時台。
 - ※運行ダイヤについては、幹線との乗継を最大限考慮し、運行事業者選定後に協議を行い決定する。
- ・運行本数：毎時1便。1日10便（左右交互まわり）。

9 運賃

- ・1乗車100円。
- ・小学生以下、身体障害者手帳・療育手帳・精神障害保健福祉手帳所持者は無料。
- ・75歳以上の運転免許証自主返納者（返納から最長3年間）。

10 車両

10人乗りジャンボタクシー程度（バリアフリー対応）

11 運行経費予測

- ・年間1,700万円程度
- ・フィーダー系統確保維持費国庫補助金活用予定

12 地区の利用者数目標

1便5人以上（年間約18,000人）

13 地区による利用促進策

- ・町内会の会合やお祭り等のイベントでの周知、アンケートの実施
- ・沿線の買い物、病院、公共施設等を掲載した移動目的に合わせたマップの作成
- ・バスを利用したウォーキング等のイベント実施
- ・沿線店舗等との協力（バス来店者の割引サービス、広告事業等）
- ・地域による高齢者への試乗機会の提供 等

14 評価の方法

- ・一色地区公共交通協議会においてPDCAサイクルを実施する。
- ・定期的に協議会を開催し、利用促進策の実施や利用状況等の把握を行う。
- ・毎年利用状況の評価・分析・改善案の検討を行い、西尾市地域公共交通活性化協議会へ報告する。
- ・西尾市地域公共交通活性化協議会では報告を受けて助言・承認等を行う。

15 運行開始予定日

平成29年10月1日（土）

16 今後のスケジュール

- 4月～5月 運行事業者の選定
愛称、車両デザインの募集
公安委員会との事前協議
- 5月～6月 西尾市地域公共交通活性化協議会での承認
生活交通確保維持改善事業（地域内フィーダー系統）の申請
運行事業者による愛知運輸支局への計画申請
- 7月～9月 運行準備、説明会等による周知

○運行ルート・停留所設置箇所案



①一色町公民館	0.0km	⑩大塚	9.5km	⑪野田	10.5km		
②大宝橋	0.7km	⑨池田北	8.9km	⑫松木島	11.4km		
③いきいき健康プラザ	2.1km	⑧池田反渚	7.8km	⑬深見クリニック	12.0km	①一色町公民館	18.1km
④栄生漁港	4.5km	⑦満国寺南	7.1km	⑭生田公民館	13.0km	⑰諏訪神社南	17.0km
⑤西部小学校西	5.5km	⑥一色高校北	6.4km	⑮一色中学校西	14.5km	⑯佐久島行船のりば	15.6km